

令和4年度

事業計画書



公益財団法人千歳市体育協会

目 次

1 「公益事業」	
公1 スポーツの普及振興及びスポーツの技術向上に関する事業	
公1-1 スポーツの普及振興事業	・ ・ ・ ・ ・ 1
公1-2 スポーツ団体等の育成強化事業	・ ・ ・ ・ ・ 5
公1-3 スポーツの普及振興のための各種教室等の開催及び 体育施設の管理運営事業	・ ・ ・ ・ ・ 8
2 「収益事業」	
収1 体育施設の公益目的以外での貸与事業	・ ・ ・ ・ ・ 11
3 「その他事業」	
他1 ふれあいセンター等管理運営事業	・ ・ ・ ・ ・ 11

令和4年度事業計画

千歳市におけるスポーツの普及振興及び技術の向上のために必要な事業及び千歳市の設置する体育施設の管理運営に関する事業を行う。

なお、令和4年度においても新型コロナウイルス感染症に対する対策等の措置を講じ、参加者や利用者の安全を確保し各事業を実施する。

I 「公益目的事業」

公1 スポーツの普及振興及びスポーツの技術力向上に関する事業

公1-1 スポーツの普及振興事業

定款第4条第1・5・7号に掲げる事業は次の計画により行う。

市民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図り、心身の健全な発達と健康の増進、競技力の向上に寄与するため次の事業を行う。

(1) スポーツ教室、講習会等開催事業（定款第4条第1号）

(内容) 幼児、高齢者を含めた市民を対象とした卓球・トランポリン・弓道・テニス・スケートなどのスポーツ教室、講習会などを開催し、スポーツに対する市民意識の高揚を図るとともに、市民の健康、体力の増進を図る。

令和4年度は令和3年度に引き続き、幼児・小学生を対象とした教室、講習会とともに、初心者を対象としたトレーニング室を活用した講習会を充実し、スポーツ愛好者の底辺拡大を図る。



・教室

※開催期間の()は開催日数

教室名称	参加対象	開催期間	定員	延参加者
1 小学生のかけっこ	小学1～2年生	4月(3)	30名	90名
	小学3～6年生		30名	90名
2 弓道	市民(18歳以上)	5月～6月(10)	10名	100名
3 卓球(初心者コース)	市民(18歳以上)	4月(8)	30名	240名

4	トランポリン	小学5・6年生	6月～7月(8)	28名	224名
5	キッズｽﾎﾟｰﾂ5歳児 (年長さんｺｰｽ)	5歳児	7月～8月(5)	28名	140名
6	ｽﾎﾟｰﾂ体操 (トランポリン等)	小学3・4年生	8月～9月(8)	28名	224名
7	ｽﾎﾟｰﾂ体操 (トランポリン等)	小学1・2年生	9月(5)	28名	140名
8	ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ	高校生以上の市 民	9月～10月(8)	18名	144名
9	キッズﾁｬﾚﾝｼﾞ4歳児 (年中さんｺｰｽ)	4歳児	10月(5)	28名	140名
10	ｼﾞｭﾆｱ卓球	小学生	11月(5)	24名	120名
11	ｽｹｰﾄ(初心者)	小学1年生	R5.1月(3)	30名 30名	90名 90名
12	ﾃﾆｽ教室(初心者)	市民(18歳以上)	R5.2月～3月(8)	15名	120名

・講習会

	講習会名称	参加対象	開催日	定員	延参加者
1	護身術(少林寺・ｽﾎﾟｰﾂｼﾞｬﾝﾊﾟﾗ)	市民(小学生以上)	4月	30名	30名
2	かけっこ(兼ｼﾞｭﾆｱｽﾎﾟｰﾂﾌｪｽﾃｲﾊﾞﾙ)	小学4～6年生	未定	未定	未定
3	ｽﾅｯｸﾞゴルフ (兼ｼﾞｭﾆｱｽﾎﾟｰﾂﾌｪｽﾃｲﾊﾞﾙ)	小・中学生	未定	未定	未定
4	3歳児親子体操	3歳児親子・幼 児指導担当者	7月	15組30名	30名
5	小学1.2年生体育	小学1・2年 生・指導者	7月	25名	25名
6	幼児体育の指導者向け講習会	指導者・市民	9月	30名	30名
7	ミニバレー	市民(小学生以上)	9月	20名	20名
8	シニアもパワーアップ 卓球講習会	市民	7月	40名	40名
9	シニアもパワーアップ 卓球講習会	市民	12月	40名	40名
10	大学のお兄さんたちと 遊んでみんな元気UP	4・5歳児	12月	30名	30名
11	クロスカントリースキー	初心者 市民 中級者 市民	R5.1月	25名 25名	25名 25名

12	トレーニング室で 体幹強化とダイエットチャレンジ	市民初心者	4月	10名	10名
13	トレーニング室で 体幹強化とダイエットチャレンジ	市民初心者	5月	10名	10名
14	トレーニング室で 体幹強化とダイエットチャレンジ	市民初心者	6月	10名	10名
15	5歳児冬のスポーツチャレンジ	5歳児	R5.2月	30名	30名
16	4歳児冬のスポーツチャレンジ	4歳児	R5.3月	30名	30名
17	3歳児冬のスポーツチャレンジ	3歳児	R5.3月	30名	30名
18	体験講習（加盟団体）	未定	未定	未定	未定

(2) スポーツ大会等の開催、支援事業(定款第4条第1号)

(内容) 当法人が主催し、各種スポーツ大会を開催する。

① 「千歳 JAL 国際マラソン」

国内外から5千人を超えるアスリートが参加する、新緑のトンネルを駆け抜ける北海道を代表するマラソン大会。

令和4年6月5日に予定している第42回千歳 JAL 国際マラソン大会を開催する。



② 「ちとせホルメンコーレンマーチ（千歳クロスカントリースキー大会）」

駐日ノルウェー王国大使をお迎えし開催するクロスカントリースキー大会。

令和5年2月11日に予定している第47回ちとせホルメンコーレンマーチを開催する。併せて、走行コースが使用不可となった場合などを想定し、ホルメンコーレンマーチに代わる冬季スポーツイベントの在り方について検討を進める。



③「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」

プロ選手やトップアスリートが小中学生を対象に指導するスポーツ体験教室。



※ いずれの大会等も実行委員会が運営を主管するが、実行委員会に対し経費の一部を助成し支援を行う。(なお、実行委員会の事務局は、当法人が担当)

	団体名	大会名	参加対象	予定人員
1	千歳 JAL 国際マラソン実行委員会	第 42 回千歳 JAL 国際マラソン	高校生以上	5,000
2	ちとせメモリーマーチ実行委員会	第 47 回ちとせメモリーマーチ	小学生以上	200
3	千歳ジュニアスポーツフェスティバル実行委員会	千歳ジュニアスポーツフェスティバル	小・中学生	1,000

④「スポーツの日記念事業」

スポーツの日に因んでスポーツの普及振興・技術力の向上、親睦、交流等を目的に、各スポーツ競技団体（加盟競技団体）が開催する各種大会等に対し支援をし、「市民皆スポーツ」の推進、スポーツの普及振興を図る。

(3) スポーツ功労者等表彰事業(定款第 4 条第 5 号)

(内容) スポーツの普及振興に貢献された個人・団体及び全道・全国及び国際大会等で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、その栄誉を讃えて当法人の表彰規程に基づき表彰する。

(4) スポーツ情報提供事業(定款第 4 条第 7 号)

(内容) 当法人のホームページや SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) のほか、市の広報誌等でスポーツ大会や教室等の情報を提供し、スポーツの普及振興を図る。



公1-2 スポーツ団体等の育成強化事業

定款第4条第2・3・4号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) スポーツ指導者養成講習会事業（定款第4条第3号）

(内容) 市民がスポーツを通じて健康で豊かなライフスタイルを築くことができるようスポーツ活動を支援する指導者等を養成するため、専門的な知識、技能などを実践的に学ぶ講習会を実施する。

「幼児体育指導者講習会」



(2) スポーツ少年団育成強化事業（定款第4条第4号）

(内容) スポーツを通じて将来を担う子供達の体と心を育てる運動を推進するため、スポーツ交流会やジュニアリーダーズスクールを開催し、スポーツ少年団の普及と育成強化を行いスポーツの底辺拡大を図るとともに、地域社会に有為な人材を輩出することによる地域貢献を行う。



	事業名	参加対象	開催期間	参加人数	延参加者
1	研修会・少年団養成講習会	指導者	都度	未定	未定
2	スポーツ大会交流事業	スポーツ少年団	8月	未定	未定
3	ジュニアリーダーズスクール事業	スポーツ少年団	12月	未定	未定

(3) 加盟団体育成強化事業（定款第4条第3号）

(内容) 加盟団体の育成強化を図る。

①「千歳市開催の全国・全道大会」

各スポーツ加盟団体が実施する各種スポーツ大会及び加盟団体が主管等となり千歳市において開催する全道、全国大会の運営に対し、その経費の一部を助成し支援等を行う。(大会番号 1, 7, 8, 24, 29 に対し支援。)

団体名		大会名		開催場所	参加人数
1	千歳軟式野球連盟	1	第39回全日本少年軟式野球北海道大会 ※大会開催費用支援	市民球場、青葉球場、若草球場	520名
2	千歳柔道連	2	令和4年度JOCジュニアオリンピックカップ 第54回北海道ジュニア柔道体重別選手権大会 第25回北海道女子ジュニア柔道体重別選手権大会	千歳市開基記念総合武道館	340名
		3	令和4年度北海道体育大会 兼 第77回国民体育大会柔道競技北海道予選大会	〃	400名
		4	第27回田中信孝杯争奪全国スイング協会少年少女柔道大会	〃	500名
		5	令和4年度第73回北海道都市対抗柔道大会	〃	250名
		6	令和4年北海道柔道選手権大会(兼 全日本柔道選手権大会 北海道予選大会) 令和4年北海道女子柔道選手権大会(兼 皇后盃全日本女子柔道選手権大会北海道予選大会)	〃	150名
		7	第44回北海道少年柔道優勝大会 ※大会開催費用支援	〃	600名
		3	千歳陸上競技協会	8	第24回北海道ジュニア陸上競技選手権大会 ※大会開催費用支援
4	千歳ソフトテニス連盟	9	2022年度第77回国民体育大会ソフトテニス競技北海道体育大会(成年の部ダブルス)	青葉テニスコート	100名
		10	2022年度第77回国民体育大会ソフトテニス競技北海道体育大会(成年の部シングル)	〃	100名
		11	第37回北海道オールタイムソフトテニス選手権大会	〃	200名
5	千歳バスケボール協会	12	第52回北海道中学校バスケボール大会	千歳市スポーツセンター (ダイナックスアリーナ)	100名
		13	第48回北海道ミニバスケボール大会 兼 第54回全国ミニバスケボール大会北海道ミニバスケボール北海道予選大会	〃	100名
6	千歳市ラグビーフットボール協会	14	第52回北海道ラグビーフットボール選手権大会(千歳会場)	青葉ラグビー場	500名
		15	第22回北海道Over35ラグビー大会2022	〃	350名
		16	KIRIN BEER CUP 北海道雪中ラグビーフェスタ2023	麒麟麦酒千歳工場特設会場	400名

7	千歳テニス協会	17	第 51 回北海道毎日テニス選手権大会	青葉テニスコート他	300 名
		18	第 77 回国民体育大会テニス競技千歳(石狩・南空知)地区予選大会	〃	150 名
8	千歳サッカー協会	19	第 55 回全国自衛隊サッカー大会北海道予選大会	青葉サッカー場	280 名
9	千歳空手道連盟	20	第 6 回全日本空手道松濤館北海道選手権大会	千歳市スポーツセンター (ﾀﾞｲﾁｯｸｽ ﾏﾘｰﾅ)	500 名
		21	第 12 回北海道新聞社杯北海道空手道選手権大会	千歳市開基記念総合武道館	400 名
		22	第 6 回空手之道世界連盟北海道大会	〃	300 名
		23	第 63 回全国空手道選手権大会予選 兼 第 58 回北海道空手道選手権大会	〃	400 名
		24	第 54 回・55 回・56 回和道流空手道連盟北海道大会 ※大会開催費用支援	〃	300 名
25	第 14 回読売新聞社杯北海道空手道選手権大会	〃	400 名		
10	千歳バドミントン協会	26	第 65 回北海道社会人バドミントン選手権大会 兼 第 64 回全日本社会人バドミントン選手権大会予選	千歳市開基記念総合武道館	250 名
		27	第 13 回北海道シニアバドミントン選手権大会 兼 第 37 回全日本シニアバドミントン選手権大会予選		
		28	第 48 回全道自衛隊バドミントン選手権大会	〃	200 名
11	千歳少林寺拳法協会	29	第 41 回少林寺拳法北海道大会 ※大会開催費用支援	千歳市スポーツセンター (ﾀﾞｲﾁｯｸｽ ﾏﾘｰﾅ)	2,000 名
12	千歳ボウリング協会	30	(公財)全日本ボウリング協会 第 77 回国民体育大会北海道選考会	千歳フジボウル	30 名
		31	(公財)全日本ボウリング協会 第 51 回北海道シグマ選手権大会	〃	50 名
		32	日本ボウリング連盟 第 48 回 NBF 北海道シグマ選手権大会	〃	170 名
		33	全国実業団ボウリング連盟 第 34 回 ABBF 北海道プロック選手権大会	〃	70 名
		34	日本ボウリング連盟 第 14 回 NBF 北海道支部マスターズボウリングフェスティバル	〃	180 名

②「加盟団体育成強化事業」

加盟団体の活動費の一部を助成することにより、加盟団体の育成強化並びに競技力の向上を図る。

③「千歳・新潟スポーツ交流事業」

千歳市と新潟市の交流事業として、両市で交互に軟式野球大会を開催し、交流を図る。令和4年度は新潟市で開催。

④「石狩管内スポーツフェスタ」

平成19年度から石狩管内体育協会連絡協議会の独自事業として実施している。スポーツレクリエーション活動を通じて、管内規模での世代間交流や地域社会の活性化を促進させる。令和4年度は恵庭市で開催。



(4) スポーツ大会の参加支援事業（定款第4条第2号）

（内容）全国的・国際的大会等に参加する個人、団体の選手、指導者に対し、参加費用の一部を助成し支援を行い、スポーツの普及振興、競技力の向上を図る。

公1-3 スポーツの普及振興のための各種教室等の開催及び体育施設の管理運営事業

定款第4条第1・6号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) 自主事業の実施（定款第4条第1・6号）

（内容）指定管理者として千歳市スポーツセンター、千歳市開基記念総合武道館で次の事業を実施する。

① 千歳市スポーツセンター



- ・トランポリン、卓球などのスポーツ教室や親子体操、指導者向け講習会などの開催支援、トレーニング室利用者を対象とした「トレーニングアドバイス事業」等を実施する。

※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、トレーニング室の利用を制限する。または「トレーニングアドバイス事業」を休止する。

- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービスエリアの拡張、BGM(有線)放送、SNSによる施設情報の発信、「ポイントカード」及び「プレミアム付回数券」による利用料金の還元を行う。
- ・優しく利用しやすい施設環境づくりとして、更衣室やトイレにドライヤーや擬音装置を設置し、シャワー室とコインロッカーの一部を無料開放とする。また、各洗面所にオートソープディスペンサーを配置する。

※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、シャワー室及びドライヤー等の利用を制限する。

- ・防犯対策を強化するため、防犯灯等を増設する。
- ・休館日の弾力的運用として、月曜日開館や年末年始休館期間を短縮(12月28日午後3時までと1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日(全館特別清掃の日を除く)において、整備に支障のない範囲で対象者を限定したトレーニング室等の一部開館を行い、利用者数の拡大を図る。
- ・利用時間の弾力的運用として、清掃や器具の入れ替えに必要な時間を除いては、一般利用者の午前・午後・夜間区分の入替制を継続利用扱いとする。また、夏季(7月・8月)については、早朝開館を実施して利用者サービスの向上を図る。
- ・会議室などの静かな環境の空間に卓球台及び専用ネットを用意し、「サウンドテニス(視覚に障がいのある方用卓球)」を楽しめるようにする。
- ・施設で利用する用具のほか、敷地内パークゴルフコース用のクラブとボール、青葉公園内歩くスキーコース利用者へのスキー用具の貸し出しを行うとともに、施設、用具等の使用に係る指導助言を行う。

※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、施設用具及びその他の用具等の貸し出しを休止する。

- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進するため、スポーツの日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。
- ・スポーツ合宿受け入れに伴う一般利用との調整を行う。
- ・会議室などの空き室を利用した事業展開の検討を行う。

② 千歳市開基記念総合武道館



- ・弓道、護身術などの教室・講習会等の開催支援や、トレーニング室利用者を対象とした「トレーニングアドバイス事業」を実施する。
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、トレーニング室の利用を制限する。または「トレーニングアドバイス事業」を休止する。
- ・初心者一人でも気軽に楽しめる「卓球サポート事業」を実施する。
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、「卓球サポート事業」を休止する。
- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービスエリアの拡張、BGM(有線)放送の導入、SNSによる施設情報の発信、「ポイントカード」及び「プレミアム付回数券」による利用料金の還元を行う。
- ・優しく利用しやすい施設環境づくりとして、更衣室やトイレにドライヤーや擬音装置などを設置し、コインロッカーの一部を無料開放とする。また、各洗面所にオートソープディスペンサーを配置する。
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、シャワー室及びドライヤー等の利用を制限する。
- ・防犯対策を強化するため、防犯灯等を増設する。
- ・休館日の弾力的運用として、月曜日開館や年末年始休館期間を短縮(12月28日午後3時までと1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日(全館特別清掃の日を除く)において、整備に支障のない範囲で対象者を限定したトレーニング室等の一部開館を行い、利用者数の拡大を図る。
- ・利用時間の弾力的運用として、清掃や器具の入れ替えに必要な時間を除いては、一般利用者の午前・午後・夜間区分の入替制を継続利用扱いとする。また、夏季(7月・8月)については、早朝開館を実施して利用者サービスの向上を図る。
- ・施設で利用する用具のほか、敷地内コースで使用するスナックゴルフのクラブとボールの貸出しを行うとともに、施設、用具等の使用に係る指導助言を行う。
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、施設用具及びその他の用具等の貸し出しを休止する。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進するため、スポーツの日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。
- ・スポーツ合宿受け入れに伴う一般利用との調整を行う。
- ・会議室などの空き室を利用した事業展開の検討を行う。

(2) 管理業務委託(定款第4条第6号)

各施設の維持管理に係る清掃、警備、設備に関する業務委託の他、エレベーターの保守業務、自動扉保守業務、消防設備保守業務等の委託業務により適正な管理に努める。

Ⅱ 「収益事業」

収 1 体育施設の公益目的以外での貸与事業

定款第 4 条第 6 号に掲げる事業は次の計画により行う。

(内容) 指定管理者として、誰もが利用できる施設であることから、各種団体等が体育施設を公益目的事業以外の目的で利用する事業に対し当該施設を提供し、支援・協力をを行う。

- 千歳市スポーツセンター
- 千歳市開基記念総合武道館
- (一例として) ・市職員採用試験
 - ・事務機器展示会
 - ・企業内研修
 - ・選挙開票

Ⅲ 「その他事業」

他 1 ふれあいセンター・屋外体育施設管理運営事業

定款第 4 条第 1・3・4・6 号に掲げる事業は次の計画により行う。

(内容) 指定管理者としてふれあいセンター、屋外体育施設(24 施設)において、スポーツ及びレクリエーション活動の普及・振興、技術力の向上及び市民の健康や体力の増進を図ることを目的とする市民、スポーツ団体等に当該施設を提供しサービスの向上を図る。

① ふれあいセンター



- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービスや SNS による施設情報の発信を行う。
- ・休館日の弾力的運用として、月曜日開館や年末年始休館期間を短縮(12月28日午後 3時までと1月4日を開館)するとともに、毎月 1 回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。

- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進するため、スポーツの日を含めて年間延べ3日間に施設の無料開放日として設定する。

② 屋外体育施設（24 施設）



- ・屋外体育施設の利用申し込みを、平日は体育協会事務局と青葉公園内のクラブハウス、休日は同クラブハウスで受け付けることとし、いつでも利用申し込みができる環境を整える。
- ・利用者サービスの向上を図るため、SNSによる施設情報の発信、「ポイントカード」による利用料の還元、青葉陸上競技場においてプレミアム付回数券の発行、青葉公園内のクラブハウス、市民球場、青葉陸上競技場において公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービスを行う。
- ・開設期間の弾力的運用として、青葉公園・向陽台公園の各庭球場と青葉陸上競技場において、10 月末開放終了後も一般利用に限り降雪時までは、日没まで開放を延長する。
- ・開場時間の弾力的運用として、青葉陸上競技場と市民球場・青葉球場等の野球場の開場時間を、夏期間の5月上旬～8月下旬までの期間、利用終了時間の「午後6時」を「午後7時」まで延長する。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進するため、スポーツの日を含めて年間延べ2日間に施設の無料開放日として設定する。
- ・青空公園スケート場において、「保護者向けスケートアドバイス事業」を実施する。また、有料でスケート靴の貸し出しを行う。
 - ※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、スケート靴の貸し出しを休止する。
- ・スポーツ合宿受け入れに伴う一般利用との調整を行う。